

【別紙様式3】平成27年度 環境生活部 業務執行計画

<基本情報>										
施策名	アイヌの人たちの民族としての誇りが尊重される社会の実現						<input type="checkbox"/> 内部等管理業務	施策コード	03 - 02	
計画等の位置付け	総合計画	<input type="radio"/>	未来づくり戦略	—	前年度に二次政策評価意見を付与	<input type="radio"/>	所管部等名	環境生活部		
	地域重点プロジェクト	—	特定分野別計画	<input type="radio"/>			作成責任者名	環境生活部長 宮川 秀明		
							照会先グループ・内線	アイヌ政策推進室 内線(24-136)		
								関係課名	アイヌ政策推進室	

<計画: Plan> 業務目標の設定

1 業務目標及び今年度の取組	(1)業務目標 [当該施策分野において目指すべき具体的な姿]	(2)今年度の取組 [予算や組織改編等への反映状況]
	<ul style="list-style-type: none"> アイヌ文化を次世代に継承することができるようアイヌ文化の保存・伝承を促進するとともに、アイヌ文化の一層の振興を図る。 アイヌの人たち及びその文化や伝統に関する道民の理解を一層促進する。 アイヌの人たちの生活の改善を通じ、アイヌの人たちの社会的・経済的地位の向上を図る。 	<p><主な取組></p> <ul style="list-style-type: none"> ①国が主体となったアイヌ政策の総合的な推進について、国の「アイヌ政策推進会議」などへの参画を通じて要請する。 ②アイヌフォーラム北海道を主催し、アイヌの歴史や文化等に対する道民理解を促進する。 ③アイヌの人たちの生活向上施策を実施し、生活の改善を図る。 (新たな取組等) ・H26に設置した「アイヌ生活向上推進方策検討会議」からの報告書等を踏まえ、アイヌ生活向上推進方策(第3次)を策定する。 ・東京五輪に向けてアイヌ文化を世界に発信するためのパフォーマンス作成を支援する。 (組織体制の見直し) ・アイヌ文化の調査研究の機能の充実を図るため、北海道開拓記念館と道立アイヌ民族文化研究センターを統合し、平成27年4月に北海道博物館を開設する。

2 前年度意見への対応	(1)前年度「改善意見」 [二次政策評価における「5改善意見」の内容]	(2)改善意見への対応 [前年度評価「5改善意見」への対応状況]
	<p>(具体の意見内容)</p> <p><input type="checkbox"/> 総計 <input type="checkbox"/> 公約 <input checked="" type="checkbox"/> 行財政改革 <input type="checkbox"/> 進捗状況 <input type="checkbox"/> 前年度二次意見 <input type="checkbox"/> 指標設定 <input type="checkbox"/> 重点課題 <input type="checkbox"/> その他</p> <p>北海道立総合博物館条例に基づき設置する北海道博物館について、「北海道博物館基本計画」に基づき、効果的・効率的な組織体制のあり方について検討を進めること。 また、博物館等の地方独立行政法人に関する法令改正を踏まえ、北海道教育委員会との連携を強化し、利用者サービスの観点からの効果的な施設運営や効果的な事業のあり方などについて検討すること。</p>	<p>(具体の主な取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アイヌ文化の調査研究の機能の充実を図るため、北海道開拓記念館と道立アイヌ民族文化研究センターを統合し、平成27年4月に北海道博物館を開設する。 ・北海道博物館の効果的・効率的な運営形態を検討するため、北海道教育委員会と連携し博物館等の管理・運営のあり方検討会議を設置した。(第1回会議H26.10.23開催) ・なお、現行の博物館法では、登録博物館の設置主体に地方独立行政法人は含まれていないため、地方独立行政法人化の検討については、博物館法の改正を踏まえて行うこととする。

3 成果指標の設定	(1)定量的指標の設定 [「1(1)業務目標」の達成状況を把握できるデータによる成果] ※「H27目標値」欄の()表示は、経過年としての参考値									
	定量的指標名	単位	H27目標値	中長期目標値	目標年次	基準値	年次	新規/変更の別	同じ指標を掲げる関連計画	関連する主な取組
	1) アイヌ総合センター利用者数	人	11,200	11,600	H29	9,250	H22			②
	2)									
	3)									
	4)									
	5)									
	6)									
	7)									
	8)									
9)										
10)										
(2)定性的指標の設定 [数値指標ではカバーできない定性的な成果]										
定性的指標の内容					客観的な分析の考え方					関連する主な取組
1) 国が主体となった施策の推進状況					「イランカラフテ」キャンペーンの推進や、「民族共生の象徴となる空間」の整備など、国が主体となって推進している各種施策の進捗状況等をもって成果とする。					①
2) 北海道アイヌ生活実態調査の結果					生活保護率や進学率など、アイヌの人たちと道民一般との格差を把握できるもの					③
3)										